

百名っ子

(学校教育目標)
目標を持ち自ら学ぶ子
心豊かで決まりを守る子
健康でたくましい子

令和2年8月27日
第9号
校長

一学期に行った百名んじーイラストコンクール
の結果は左のとおり。どれもGOODです。

百名んじーイラストコンテスト結果



校長室から～2学期始業式あいさつ～

予定より短くなったとは言え、2学期は83日あります。この長い2学期、子ども達にどのような心構えで過ごすのか話をしました。「83日もあるのか面倒くさい。」あるいは「83日も勉強でき友達とも会えるのか楽しみ。」どの心構えで過ごすかを問いかけてみました。

また、1学期にとったアンケート結果から百名っ子に頑張ってほしいこととして次の四つをあげました。

- ①授業で自分の考えを進んで発表すること。
- ②トイレのスリッパが並んでいない時、進んで並べること。
- ③相手が嫌がることをしない・言ってはいけないこと。
- ④廊下は走らず歩くこと。

どれも大事な事柄ですが、その中でも一番に大事なことは何かを問いかけてみました。

コロナ禍で、南城市からも罹患者、濃厚接触者が出ています。誰もが罹患したり、自宅待機を余儀なくされてもおかしくない状況です。報道では県内でも罹患者探し、コロナによる差別が生じています。人は、人との関係性の中でしか生きられません。お互いが相手の立場・人権を尊重し合う「相互承認」の「感度」を育てる教育が本当に、色んな意味で必要なギリギリの時にあるのだと考えています。

コンテスト講評

一年生の作品は紙いっぱいに描いた笑顔が素敵。二年生の作品は動きを表す構図が上手です。三年生の作品はシャボン玉やお花で表現し女の子らしい作品です。四年生の作品は、みんなが描く鼻を描かない挑戦的な作品。描いた人は個性的な人なのでしょ。五年生の作品は、沖繩をいっぱい詰め込んだ作品。色塗りの混色で綺麗です。六年生の作品は、線の描き分け、色が表す立体感が素晴らしく描きなれている人なのでしょう。他の人の作品も、自分らしく豊かに想像した作品でした。

※写真上は各学年のベスト作品選んでる場面
※写真下の作品は、講評してくれた先生の作品。



「ウサギのえさやり」
以前、一年生保護者がウサギにとニンジンを入れられました。そのニンジンも一年生がハサミでぶつ切りし、ウサギに与えていました。みなみ先生が持ってきたウサギ。今ではすっかり大きく成長しています。ニンジンの差し入れありがとうございます。

交通安全のお守り
一年生にと、南城市
商工会女性部から交通
安全のお守りをいただ
きました。一年生は勿
論、全ての百名っ子、
護者、職員の交通安全
を祈念してあります。あ
りがとうございました。